

「Windows 7 延長サポート終了に関する」お知らせ

2020年1月14日にマイクロソフト社の Windows 7 延長サポートが終了します。

Windows 7 Professional がプレインストールされている PC やワークステーションをご利用の場合、延長サポート終了以降はセキュリティ更新プログラムの提供がなくなり、マルウェアへの感染やフィッシング詐欺、情報漏えいといったリスクが高まります。サポート期間終了までに Windows 10 への移行を強くお勧めいたします。

< Microsoft 社の公開情報 >

[Windows 7 サポートライフサイクル \(2020年1月14日サポート終了\)](#)

【重要】 Windows 10 Pro ダウングレード Windows 7 Pro ご利用のお客様

- ✓ サポート期間終了後はセキュリティ更新プログラムの提供がなくなります。
- ✓ サポート期間終了後は Windows 10 のダウングレード権を行使することができません。
- ✓ サポート期間終了後も Windows 7 を利用する場合は、Microsoft ボリュームライセンスを通じて、ライセンスを別途取得いただく必要がございます。

※ ただし Windows 7 Extended Security Updates (ESU) をご購入いただいた場合、継続して OEM Windows 7 Professional をご利用いただくことが可能となり、追加の Windows ライセンス購入は不要となります。

【参考】 [Microsoft ソフトウェアライセンス条項 第7項抜粋](#)

7. ダウングレード権

お客様は、製造業者またはインストール業者から Windows の Professional バージョンがプレインストールされているデバイスを取得した場合、Windows 8.1 Pro または Windows 7 Professional バージョンを使用できますが、マイクロソフトが、(aka.ms/windowslifecycle) に規定されているとおり、かかる旧バージョンのサポートを提供している期間に限ります。本ライセンス条項は旧バージョンの使用に対しても適用されます。

旧バージョンに異なるコンポーネントが含まれている場合、お客様によるかかるコンポーネントの使用については、旧バージョンに付属するライセンス条項の該当する条件が適用されます。製造業者もしくはインストール業者、またはマイクロソフトは、旧バージョンの本ソフトウェアをお客様に提供する義務を負いません。

お客様は、旧バージョンを別途取得しなければならず、その際に料金が請求されることがあります。

お客様は、いつでも旧バージョンを、最初に取得したバージョンに置き換えることができます。

本お知らせは現時点でのマイクロソフト社のライセンス方針に基づく内容です。